



《「泣いた赤鬼」オペラアーツ公演》

オペラアーツの方々が来校し、童話「泣いた赤鬼」をオペラで表現してくれました。体育館中に響き渡るテノール・バリトン・ソプラノの歌声は、とても素晴らしい、子どもたちはどんどんお話を引き込まれていきました。オペラの素晴らしいを感じると共に、多様性を認め合うことや共生する良さを考える良い機会となりました。青鬼を演じたバリトン歌手は、日田市出身の方で、子どもたちに夢をあきらめずがんばっていくことの大切さを教えてくれました。

